

授業科目名	開講年次	開講学期	講義種類	単位数	担当教員名
日本国憲法	2	前期	講義	2	淵脇 千寿保
<p>○授業の到達目標及びテーマ</p> <p>この講義では、法律の中でも最高法規である日本国憲法の内容を手掛かりにして、私たちと法との関係を理解できるようになることを目標としています。</p>					
<p>○授業の概要</p> <p>日々の生活で意識していませんが、私たちは生活のあらゆる場面で法律にかかわって生活しています。そこで、私たちの生活と法律がどのように関連しているのか、具体的な事例を挙げながら説明していきたいと考えています。法律の存在を知ることは日常の生活を送るうえでもとても大切なことです。</p>					
<p>○授業計画</p> <p>第1回 ガイダンス（憲法が教職課程で必修になっている意味について）</p> <p>第2回 個人の尊厳と基本的人権（基本的人権の尊重について）</p> <p>第3回 学校関係者の権利（子どもの権利・教師の権利・私人間効力について）</p> <p>第4回 平等と公平（憲法が保障する差別の禁止と平等の範囲について）</p> <p>第5回 精神的自由権①（思想・良心・信教の自由について）</p> <p>第6回 精神的自由権②（表現の自由について人身の自由について）</p> <p>第7回 学問の自由（学問の自由・大学の自治・教師の教育の自由について）</p> <p>第8回 教育を受ける権利（教育を受ける権利と義務教育について）</p> <p>第9回 社会権（経済的自由権、生存権、労働権、労働基本権について）</p> <p>第10回 刑事事件で保障される権利（憲法が保障する身体的自由権について）</p> <p>第11回 国民主権と参政権（国民主権と参政権について）</p> <p>第12回 平和主義（平和主義と憲法9条について）</p> <p>第13回 統治機構（立法・行政・司法の三権分立とそれぞれが果たす役割について）</p> <p>第14回 地方自治（地方公共団体の果たす役割とグローバリゼーション時代における世界市民の視点について）</p> <p>第15回 まとめ（まとめと試験）</p>					
<p>○テキスト</p> <p>毎回配布する資料</p>					
<p>○参考書・参考資料等</p>					
<p>○学生に対する評価</p> <p>最終試験60% 受講態度、講義への参加態度40%</p>					